

今月生まれのお友達を紹介します



こしお ゆうか
小塩 優花ちゃん (相渡)

☆親の願い パパのこと嫌いな
ならないでね。(パパより)
みんなに愛される子になっ
てね。(ママより)



かわの みりあ
川野美梨杏ちゃん (いちば)

☆親の願い 元気いっぱい笑顔が
たえないみりちゃん♡ 思いやり
のある優しい子に育ってね☆

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～



12月4日から10日までは「人権週間」です。

「人権週間」を機に、私たち一人ひとりが主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

期間中、各地区で特設人権相談所を開設します。秘密は厳守しますので、悩みや困りごとを人権擁護委員にご相談ください。

●開設日

12月6日(月) ・油木コミュニティーセンター
・豊松基幹集落センター
・三和公民館

12月8日(水) ・神石老人福祉センター

※開設時間はいずれの会場も午前10時～午後3時です。

お問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎89-3332

取材が終わると「また頑張ろう」との掛け声と共に作業を再開されました。

「今は、農地を守ろうと必死に頑張っています。10年先の事を考えた時、今のままの政策では農地を守りきれない。その事が一番不安です」と将来を見据えた農業政策を期待されています。

「みんなで一緒に作業する事が楽しい」と山内さん。農事組合法人 高原の里 まきぐでの農作業が3年目を迎えました。取材したこの日は4名の女性の方が作業をされていました。法人では、水稲を中心に、ブドウ、こんにゃく、はぶ茶、黒・白豆など作られています。今後は年間を通じて作業ができるよう、加工品や野菜の生産をされるなど準備を進められています。仲間から「山内さんが道筋を作ってくれます。だから私達は働きやすい」と周囲から頼られる存在です。しかし、これまで農業経験がほとんど無かったため、試行錯誤の連続だったそうです。「失敗も、より良い商品を提供するためには大事です。何よりこの地域にさまざまな知識・経験を教えてくれる人々がいること。私達もそれを受け継ぎ次の世代へ渡したい」と話されます。

仲間と共に流すさわやかな汗
貴重な交流の場にも一役



牧自治振興会
山内 玉江さん